

ベラルーシ公開情報とりまとめ

(5月22日～5月28日)

2023年6月15日

在ベラルーシ大使館

【主な出来事】

- ベラルーシ・ロシア両国国防大臣は、ベラルーシ領内の特殊保管庫内でロシアの非戦略核兵器を維持するための手順を規定する複数の文書に署名(5月25日)
- ルカシェンコ大統領は訪露中に、ロシアからベラルーシへの核兵器の移送が始まった旨発言(5月25日)

【ルカシェンコ大統領動静】

●医療・保健の当面の問題に関する会合を開催

- ・大統領は、医療関係者の待遇、医薬品の不足、MRIやCT等の高度医療へのアクセス等の問題解決に一層取り組むよう指示。
 - ・また大統領は、自身の体調不良に関し、アデノウイルスによる感染症で、予定が詰まっていたために治療を受ける余裕がなかったただけである旨述べた。
- (5月23日 大統領府)

●キリル・モスクワ総主教に対する祝電

- ・今日、このような容易ならざる時期に、貴総主教の言葉は特別な力を持ち、計り知れない助けを人々に与え、人々の精神を強め、祖国愛を呼び起こし、道徳的な指針となっている。
 - ・今後の貴総主教の活動は、兄弟である二国間の友好関係の強化を目的としたものになると確信。
- (5月24日 大統領府)

●ロシア公式訪問(5月24日、25日)

- (1)ユーラシア経済フォーラムへの出席(5月24日)
- ・米国や西欧からの脱却、ユーラシア経済同盟(EAEU)域内での共同プロジェクト推進等を訴え。
 - ・統合問題のための喫緊の課題として、EAEUの国際的地位の確立、産業・技術安全保障、エネルギー安全保障、情報安全保障、食料安全保障、生態系安全保障を列挙。
- (2)ロシアからベラルーシへの核兵器移送が始まったとする発言
- ・大統領は記者からの質問に答え、5月24日のユーラシア経済評議会場でプーチン露大統領から、ベラ

ルーシへの核兵器の配備に関する我々の活動に関する大統領令に署名した旨伝えられ、ベラルーシへの核兵器の移送が始まった旨述べた。

- ・記者からの、核兵器は既にベラルーシにあるのかとの問いに対しては、そうかもしれないと明言を避けた。

(5月24日、25日 大統領府)

【外交】

●アレクシク外務大臣はヨジッチ駐ベラルーシ・バチカン大使と会談

- ・ベラルーシ・バチカン二国間関係の問題の他、教派間の対話の問題に関心が寄せられた。
 - ・ウクライナ危機の解決のために取り得る措置に関する対話の再開に向けて行われている努力を含め、地域情勢につき意見交換。
- (5月22日 外務省)

【内政】

●法務省は、「全ベラルーシ国民会議(BNS)」への参加権を有する市民団体を指定

- 2023年2月14日付法律「市民団体の基本について」に基づき、以下の5団体を指定。
- ・親政権政党「ベラヤ・ルシ」
 - ・ベラルーシ退役軍人協会
 - ・ベラルーシ共和国青年同盟(BRSM)
 - ・ベラルーシ女性連名(BSZh)
 - ・ベラルーシ労働組合連盟
- (5月22日 法務省)

●5月28日現在の政治犯の数は1,507人

(5月28日 人権団体「ヴァスナ(春)」)

【治安・軍事】

●ベラルーシ・ロシア両国国防大臣会談(於ミンスク)

・ベラルーシ領内の特殊保管庫内でロシアの非戦略核兵器を維持するための手順を規定する複数の文書に署名。

・フレンイン国防大臣は、ブダペスト覚書に規定されたベラルーシに対する安全の保障が遵守されておらず、西側がベラルーシ・ロシア両国に対して敵対的な政策を推し進めているため、両国大統領がロシアの非戦略核兵器のベラルーシ領内への配備に向けた作業を行っている旨述べ、これがそのような敵対的な政策に対する有効な対応策となり、それら諸国の指導部に、地域におけるこれ以上の情勢の激化を思い止まらせるものとなることを期待する旨発言。

・チハノフスカヤ民主勢力代表は、ベラルーシ領にロシアの核兵器が配備されれば、ロシアが今後何年にもわたってベラルーシをコントロールすることとなり、またウクライナ及び欧州全体の安全に対する脅威ともなるとして、阻止するよう呼びかけ。

(5月25日 国防省、チハノフスカヤ氏公式 Twitter)

●ヴォリフォヴィチ国家安全保障会議国家書記は、パトルシェフ露国家安全保障会議書記と会談(於:モスクワ郊外)

・第11回安全保障事務ハイレベル代表国際会議のフリンジ。

(5月25日 露タス通信、BPN)

●集団安全保障条約機構(CSTO)加盟国国防大臣会合の開催(於ミンスク)

(5月25日 国防省)

●ロシアから、対空ミサイルシステム S-400 のさらなる一式が到着

(5月28日 国防省)

●ベラルーシから欧州への不法越境の試み

(5月22日～5月28日)

・リトアニア国境警備局は少なくとも35人を阻止。

・ラトビア国境警備隊は少なくとも253人を阻止。

・ポーランド国境警備隊は少なくとも773人を阻止。

(5月23日～5月29日 BPN)

【経済】

●公定歩合の引下げ:年10%→年9.75%(5月31日～)

(5月22日 国立銀行(中央銀行))

●ロシア連邦動植物衛生監督庁は、違反の是正に対するベラルーシ側の取り組みの遅さに不満を表明

・2022年11月及び2023年1月以降、ベラルーシ側検疫当局はロシアの食品会社3社を一時制限。

・ロシア側が違反の是正を証明して以降も状況は変わらず。

(5月22日 ロシア連邦動植物衛生監督庁、「ゼルカロ(鏡)」)

●リトアニア当局は、ベラルーシ・ロシアの15の企業と1人の資産(総額8,000万ユーロ)を凍結

・凍結された資産の没収についても検討予定。

・ロシアとの貿易自体は停止されない。

(5月23日 Delfi.lt、「ゼルカロ(鏡)」)

●5月23日、ポーランド政府は、同国内のロシア・ベラルーシ資本が参加する運送会社約60社を点検

・90社が同一の住所に登録されているというような事例も踏まえ、各社の活動が合法的に活動しているのかどうかを確認。

・主な違反は、労務管理の不備、運転士が必要な講習や健康診断を受けていない事例、免許の不備等。

(5月29日 「ゼルカロ(鏡)」)

●スノプコフ第一副首相が脱ドル化の具体的な時期に言及

・国民議会代表者院(下院)での会合において、2023年中に、ロシア及びユーラシア経済同盟(EAEU)加盟国との貿易におけるドルまたはユーロでの決済からの脱却を目指す旨発言。

(5月24日 国営ベルタ通信)

●フィンランド外務省は国内の銀行に対し、預け入れ金額 10 万ユーロ以上のベラルーシ人・ロシア人顧客に関する情報提供を義務化

(5 月 25 日 Reform.by)

●運輸・交通省は、有料道路の通行料金を値上げ(6 月 1 日～)

・対象は電子通行証。15 日・1 か月・1 年といった区分では、26%～29%の値上げ。

(5 月 27 日 法律ポータル、「ゼルカロ(鏡)」)

【抗議勢力の動き】

●チハノフスカヤ民主勢力の動向

・北大西洋条約機構加盟国国会議員会議(NATO PA)に出席(5 月 23 日 於ルクセンブルク)

・ギルヴァドツィル・アイスランド外務大臣と会談(5 月 25 日、於ビリニユス)

・第 15 回キーウ安全保障フォーラムで演説(5 月 26 日、オンライン)

(5 月 25 日、26 日 チハノフスカヤ氏公式サイト)

●ツェプカロ元大統領候補は、ルカシェンコ大統領がモスクワにおいて入院した旨ツイート

(5 月 28 日 ツェプカロ氏ツイッター)

【その他】

●ミンスク郊外のクロパティの墓標の毀損

・スターリンの大粛清が行われていた 1937 年から 1940 年にかけて、同地で大人数が銃殺されたことから、複数の墓標が立ち並んでいる。

・国営営林企業の職員は、同地で伐採した木が墓標に倒れかかることに無頓着なまま作業。墓標に腰掛けてカードゲームに興じる場合も。

・また、複数の墓標に落書きあり。

(5 月 24 日 「ゼルカロ(鏡)」)

【統計等】

●2022 年の住宅環境に関する統計

住宅環境の改善が必要な世帯数(独居世帯を含む)

全国	586,864 世帯
ミンスク市	179,343 世帯
ミンスク州	82,014 世帯
ゴメリ州	78,290 世帯
ブレスト州	72,052 世帯
モギリョフ州	59,918 世帯
ヴィテプスク州	57,914 世帯
グロドノ州	57,333 世帯

(5 月 22 日 国家統計委員会)

●2022 年のベラルーシにおけるシェンゲン査証(短期滞在)の発給数

発給対象はベラルーシ国民だけでなく、ベラルーシの居住許可証・滞在許可証所持者も含む。

(1) 全体

	発給	拒否
2021 年	57,445	656
2022 年	118,523	2,292

(2) 2022 年の国別発給数

	総発給件数	うち数次査証	拒否
イタリヤ	36,127	28,104	284
ドイツ	26,667	23,240	638
ハンガリー	13,264	11,076	204
フランス	8,818	7,396	53
スロバキア	2,175	1,032	32
チェコ	1,028	696	6
ポーランド	17,277	15,625	600
リトアニア	6,106	5,882	12
ラトビア	4,129	3,837	295
エストニア	2,932	2,637	168

(5 月 23 日 Office.life、「ゼルカロ(鏡)」、BPN)

●2022 年 3 月から 2023 年 3 月にかけて、ジョージア当局はベラルーシ人に対し、1,206 件の居住許可を発給

・申請総数 1,883 件中、1,206 件が承認。

(5 月 24 日 dev.by、BPN)

(了)